

ファイルサーバーをクラウドに移行するために考えるべきことは？

AvePoint Japan 株式会社
2022.11

Microsoft
Partner



Gold Application Development
Gold Collaboration and Content
Gold Cloud Productivity
Gold Messaging
Gold Datacenter

Collaborate with Confidence

Accessible content is available upon request.

AvePoint について

2

Microsoft 365データ管理ソリューションのトップランナー



 AvePoint® は、米国ニュージャージーに本拠地を置いており、1,500 名の従業員が、5 大陸・全世界 14 カ国の 29 オフィスで業務に従事しています。日本では 2008 年からビジネスを展開しています。



25%

Fortune 500



7百万

クラウド ユーザー



88

カ国



7

大陸

Microsoft
Partner



5x

Partner of the Year

受賞



AvePoint®
AVPT | Nasdaq
Listed





ファイルサーバーをクラウドに移行するために考えるべきことは？



- 肩書 : Partner Account Manager
- 氏名 : 小澤 正弘
- 趣味 : プログラミング/ スポーツ観戦



パンデミックで加速する移行プロジェクト

グローバル実績

12^{PB}

移行対象データ

2000⁺

移行プロジェクト数

国内実績 (過去2年)

700^{TB}

最大移行プロジェクト

67%

移行プロジェクト増

注力課題

最短でハイブリッドワークの環境を整えたい

移行時のビジネスダウンタイムを最小限に抑えたい



国内移行実績

No.	移行元	移行先	移行容量	移行期間	AvePoint 作業範囲
1	ファイルサーバー	SharePoint Online/OneDrive	10 TB	プロジェクト中	移行サービス、運用設計、ライセンス
2	ファイルサーバー	SharePoint Online/OneDrive	10 TB	プロジェクト中	移行サービス、運用設計、ライセンス
3	ファイルサーバー	SharePoint Online/OneDrive	10 TB	9ヶ月	移行サービス、基盤構築
4	ファイルサーバー	SharePoint Online/OneDrive	30 TB	プロジェクト中	移行サービス、運用設計、ライセンス
5	ファイルサーバー	SharePoint Online/OneDrive	41 TB	10カ月	移行サービス、運用設計
6	SharePoint 2013/ファイルサーバー	SharePoint 2016/SharePoint Online	50 TB	-	ライセンス
7	ファイルサーバー	SharePoint Online/OneDrive	65 TB	プロジェクト中	移行サービス、運用設計、ライセンス
8	ファイルサーバー	SharePoint Online	100 TB	プロジェクト中	移行サービス
9	SharePoint 2010/ファイルサーバー	SharePoint Online	100 TB	13ヶ月	移行サービス、基盤構築
10	ファイルサーバー	SharePoint Online/OneDrive	106 TB	12カ月	移行計画、移行実施、ライセンス
11	ファイルサーバー	SharePoint Online/OneDrive	120 TB	プロジェクト中	移行サービス、運用設計
12	ファイルサーバー	SharePoint Online, OneDrive	150 TB	16カ月	移行サービス、ライセンス
13	ファイルサーバー	SharePoint Online	160 TB	プロジェクト中	移行サービス、運用設計、ライセンス
14	ファイルサーバー	SharePoint Online/SharePoint 2016	250 TB	10カ月	移行サービス、ライセンス
15	ファイルサーバー	SharePoint Online	700 TB	12カ月	移行サービス



移行先が SharePoint Online
になった時の「つまづきポイント」!



ここに注意！ SharePoint Online が移行先になったら

✓ つまづく前に検討を！

操作感の
違い

ストレージ
容量

移行できな
いものをどう
するか

移行後の
運用



操作感の違い への対応が何故重要か？

ユーザーが使いこなせるようになるまでの期間は**ROI**に影響します



最短距離を実現するプランが必要



逆に、使いこなせず、むしろファイルサーバーよりも生産性が落ちる期間が長いと、マイナスの効果となる

SharePoint 導入済みなら、今すぐにでも活用を促すと、移行後のインパクトを抑えて、プラスに転じる！



基本的な操作のちがい



ファイルサーバー

エクスプローラを起動



ツリーよりフォルダにアクセス
or ショートカットよりアクセス



ファイル名をベースに作成、
保存、閲覧



SharePoint

ブラウザを起動



サイト-ライブラリ-フォルダにアクセ
ス or 「お気に入り」よりアクセス



ファイル名のみでなく、プロパティ
情報を用いた作成、保存、閲覧

SharePoint の
高度な文書管理
機能を使いこなせ
るようになると
生産性UP



操作感のちがいを乗り越えるためのプラン

まずは、正攻法！ユーザー教育計画を

教育計画の立案

- 一番早くユーザーが使いこなせるようになるための**最短距離**を計画する
- マニュアル、トレーニングの計画
- 表彰制度

教育マテリアルの作成

- SharePoint 利用マニュアルのみ
- SharePoint 操作マニュアル作成（日英）、教育動画作成

トレーニングの実施

- 対面トレーニング
- リモートトレーニング

SharePoint を専門とする**教育のプロ**に支援を依頼する

移行リリース前に完了している必要があります



ストレージ容量のプラン

✓ 決め手は ストレージコスト！・・・だけど、足りない!?



ファイルサーバー

10 TB



SharePoint

1万ユーザーで **10 TB**ジャスト
増分は 年間 **1TB**だった…

10GB/ユーザー

プラン別制限

機能	Microsoft 365 Business Basic、Business Standard、Business Premium	Microsoft 365 A3、E3、G3 & A5、E5、G5 Office 365 A3、E3、G3 & A5、E5、G5 Office 365 A1、E1、G1 SharePoint プラン 1 またはプラン 2	Microsoft 365 F1 または F3、Office 365 F3
組織あたりの合計ストレージ	1 TB および購入ライセンスあたり 10 GB ³ 1、2、5	1 TB および購入ライセンスあたり 10 GB ³	1 TB ³

【参照】 SharePoint の制限 – Microsoft Docs

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/office365/servicedescriptions/sharepoint-online-service-description/sharepoint-online-limits>



ストレージ容量のプラン

ストレージが足りなくなった！こんな時は・・・



ストレージを追加のみ
コスト増・・・



アーカイブ & 段階削除で
追加コストを**最小限に**



移行できないものをどうする？

ただのファイル共有じゃない

- システムのログ、レポートの出力先に
- 業務アプリ、データが埋まっている



部門の業務アプリ

HTMLページ

CADデータ



移行前分析はとっても重要

移行前分析で移行するもの、しないものを見極める

- 部門の業務アプリ
- CADデータ
- HTMLページ

移行できないものの対処案

- 残すものの用の縮退させたファイルサーバーか
- 別サーバーを利用するか
- これを機にアプリを作り直すか
- SharePoint のポータル機能を活用するか



「データ」は、移行しても、「課題」は移行しない！

今よりも“生産性を上げる”ための運用設計

運用設計を行わなかった場合



サイトやグループの乱立

何がどこにあるか分からない

古いデータやアクセス権が
野ざらし

結局、使われなくなった

運用設計を行った場合



自動化・集中管理

運用項目の明確
What

役割定義
Who

実施方法
How



これだけは決めておきたい！運用設計



個人ドキュメント利用に関するユースケース

プロジェクトや組織で共有する前のドラフト段階のドキュメントなど、個人で所有・利用しているドキュメントを Office365 上の個人エリアである One Drive for Business で一元管理します。個人エリアのドキュメントは必要に応じて他のメンバーと共有・共同編集を実施、社外ユーザーと共有することも可能で、メール添付による類似ファイルの拡散を防止、誤送信による情報漏えいリスクを低減できます。



One Drive for Business の利用シーン：ドキュメントの保存とアクセス



ローカルPCやファイルサーバーにあるドキュメントはもちろん、メールの添付ファイルや Office365 の他の場所に格納されているドキュメントを容易な操作で One Drive for Business へ保存することができるため、効率的に個人用ファイルを管理できます。One Drive for Business に保存した Officeドキュメント

One Drive for Business の利用シーン：ドキュメントの共有



One Drive for Business に格納されたドキュメントは必要に応じて他のユーザーと共有することが可能です。共有領域に格納する前にドラフト状態のドキュメントなどを他のユーザーに確認してもらったり、共同で編集してもらったりすることが可能です。

会議資料をメンバー全員の共有エリアに格納する前に、One Drive for Business 上で特定のメンバーにのみ共有し、内容を確認してもらったり、編集してもらったり、ドラフト状態の個人ドキュメントを共有することが可能



©AvePoint, Inc. All rights reserved. Confidential and proprietary information of AvePoint, Inc. No part of this may be reproduced, stored in a retrieval system, or transmitted in any form or by any means, without the prior written consent of AvePoint, Inc.



サイト作成申請



ライフサイクル管理
(有効期限、ストレージ容量)



コンテンツマネジメント
(監査や権限変更)



バックアップ



移行先が SharePoint Online に
決定しよう！

移行プロジェクトはどう進めたら良い？



移行プロジェクト全体の流れ

トラック	7月	8月	9月	10月	11月	12月
移行	移行プロジェクト 実施稟議 - 移行ROI - 移行ベンダー - 移行ツール 関係部署調整	移行元分析 移行計画	移行設計	本番移行	リース期限	
運用		運用計画	運用設計 導入	管理者 引継	運用	
ユーザー 教育		教育計画	教育設計 導入	トレーニング 展開	ユーザーフォロー ユーザー教育のPDCA	



計画通りの移行は 移行前の分析 にあり

移行前の分析

移行前に資産の整理

- ✓ 既存資産のアセスメント
- ✓ 移行対象の絞り込み
- ✓ 移行リスク洗い出しと対策

移行計画

最適なスケジュールの
組み立て

- ✓ 活用方針・運用設計
- ✓ テスト移行/移行スケジュール
- ✓ クローニングプラン
- ✓ 周知計画、教育方針

移行

業務への影響を
最小限に抑えて移行

- ✓ 最新技術による高速移行
またはバックグラウンド移行
- ✓ 差分 (増分) 移行

段階リリース

移行完了サイト毎に
リリース

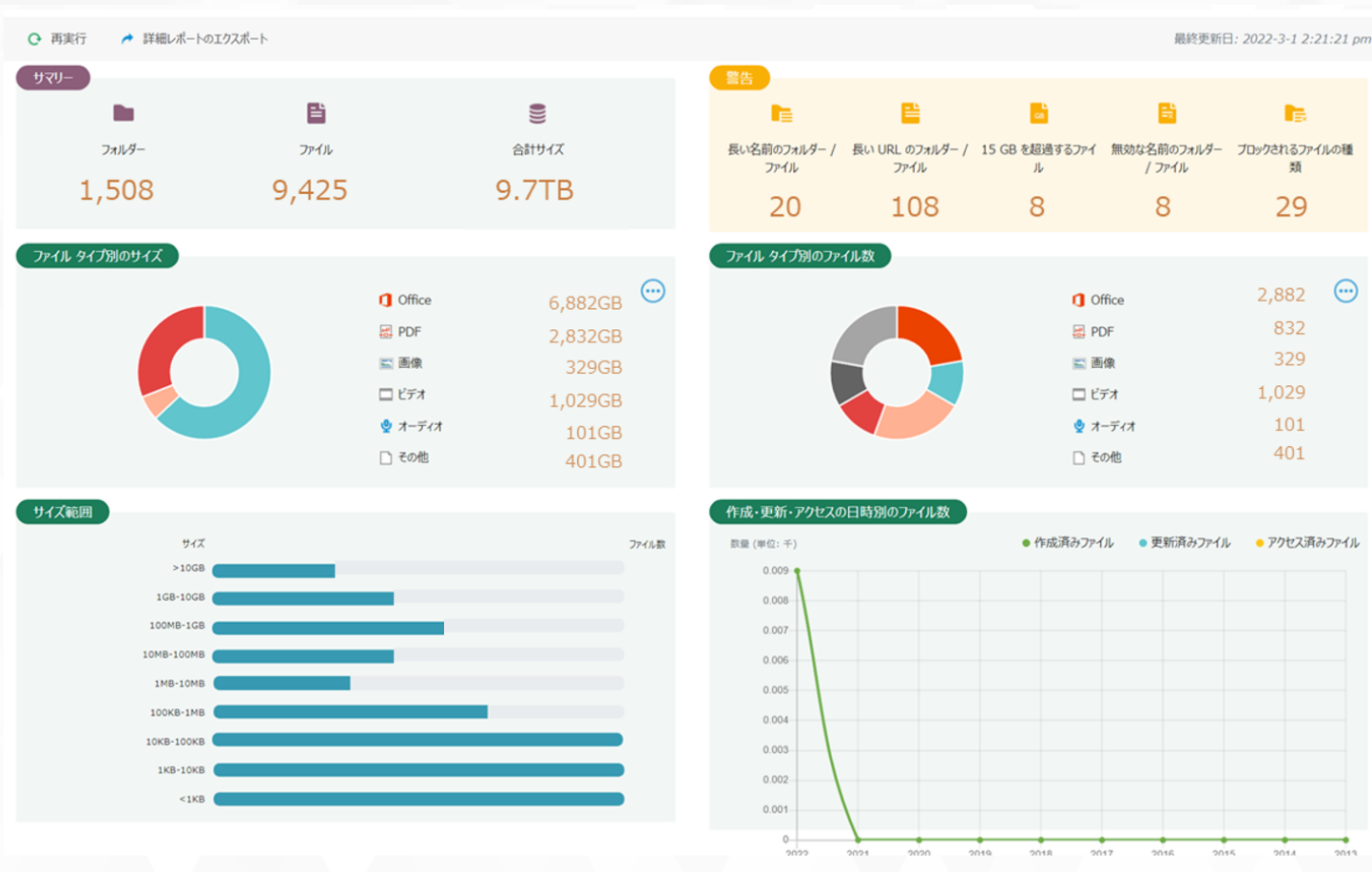
- ✓ 規模によっては一括リリース
- ✓ クローニングプラン実行

移行前分析レポート



例) AvePoint FLYを利用の場合

- フォルダ数、アイテム数
- ファイル名、ファイル拡張子
- データサイズ
- 所有者権限
- アクセス権限設定
- アクセス状況



移行前分析は**移行ROI**に効く

移行期間を削減

ストレージを削減

移行前の分析

- ✓ 移行実施の判断
- ✓ 移行期間・コストを事前に、より正確に

移行計画

- ✓ より正確なスケジュール
- ✓ 移行できないものを特定
- ✓ ユーザー側でのファイル整理

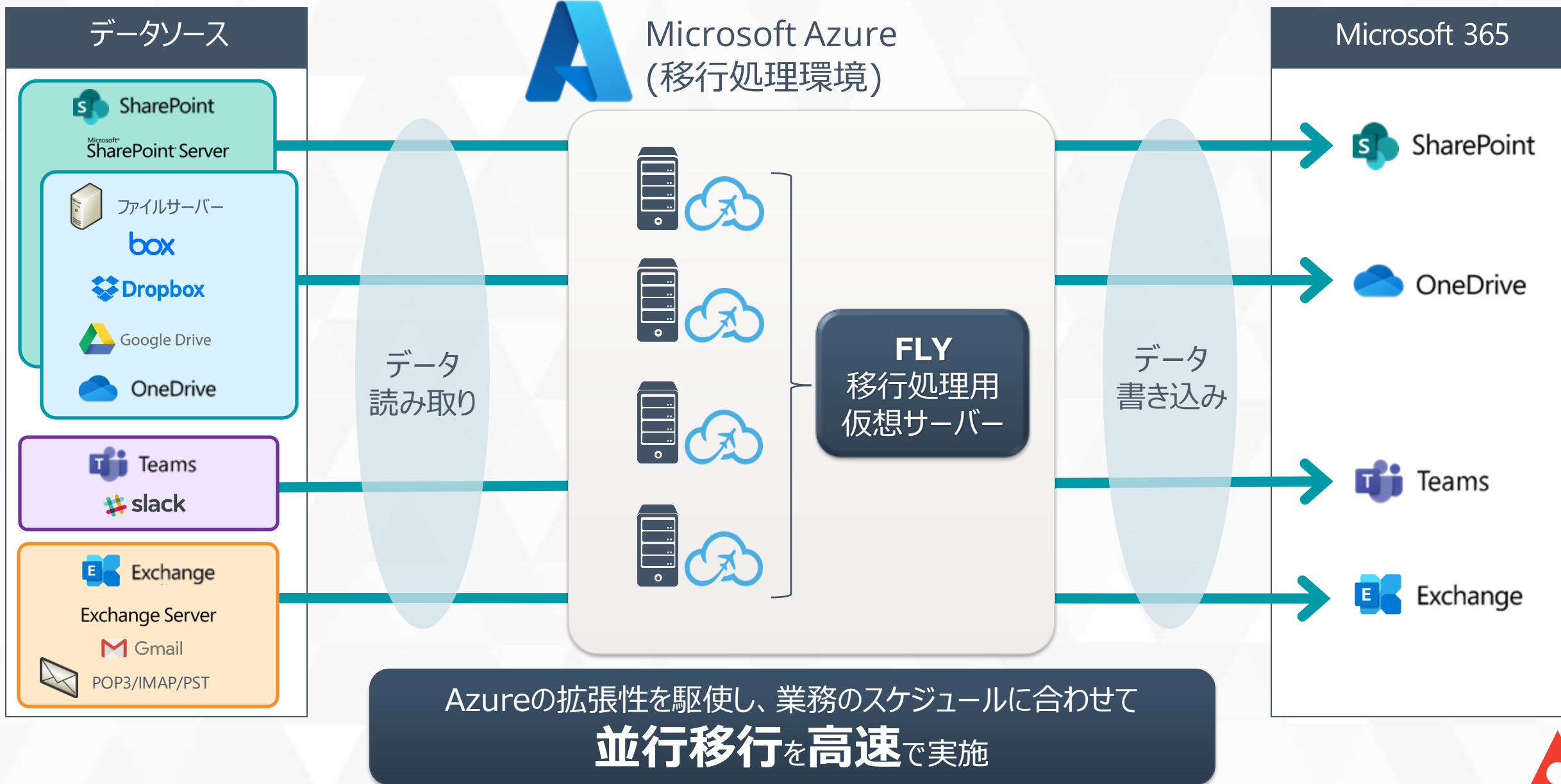
移行設計

- ✓ より正確なパラメータ設計が可能
- ✓ より効率的なジョブ設定

移行実施

- ✓ 手戻りの削減
- ✓ スケジュール通りの移行

移行速度重視プロジェクト



移行実績値（SharePoint/ファイルサーバー移行）

AvePoint Japan 国内実績

一般的な移行速度

1日/
0.4TB

標準機能利用時：1日10時間稼働想定

最高速度実績

1日/
12TB

AvePoint製品利用時：1日10時間稼働想定

移行プロジェクト
期間実績

3カ月/
57TB

週末稼働、平日夜間1～2回稼働





細やかなマッピングに対応

ファイルサーバーの情報をSharePointOnline側へ引き継ぐことができます

権限

ユーザー

プロパティ

*モード:

- ☒ 権限入力モード
☐ 権限入力モードの詳細

• 権限マッピング

ファイル システム権限	SharePoint アクセス許可レベル
フル コントロール	フル コントロール ▼
編集	投稿 ▼
読み取りと実行	閲覧 ▼
閲覧	閲覧 ▼
書き込み	投稿 ▼

+ SharePoint アクセス許可レベルの作成

• ドメイン マッピング

+ 追加 - 削除

① 例

☐	移行元ドメイン	移行先ドメイン
☐		

• ユーザー / グループ マッピング

+ 追加 ユーザーの取得 エクスポート インポート ① - 削除 ① 例

☐	移行元ユーザー / グループ	移行先ユーザー / グループ
☐		

マッピング先ユーザー・グループが移行先に存在しない場合:

- ☒ ユーザー / グループを定義しない ①
☐ ユーザーが移行先に存在しない場合、次の既定の移行先ユーザーを使用します:

• プロパティ マッピング

ファイル システム プロパティ	SharePoint プロパティ	列タイプ	
作成日時	作成日時	日付と時刻_日付 & ... ▼	-
更新日時	更新日時	日付と時刻_日付 & ... ▼	-
前回保存者	更新者	ユーザーまたはグループ ▼	-
所有者	作成者	ユーザーまたはグループ ▼	-
タイトル	タイトル	1 行テキスト ▼	-

+ マッピングの追加



ファイルサーバー移行を成功させたい方は Softcreate へ

- ファイルサーバー移行に必要な期間が知りたい
- 移行スピードを確保できる会社に移行支援をお願いしたい
- 実績のあるツールで移行を実施したい



SOFT CREATE



ご視聴頂きまして
誠にありがとうございました

このファイルサーバー移行できますか？

- 100TB超のファイルサーバー



- 拠点ごとに分散された複数のサーバーやNAS



- 高機能ファイルストレージ



- 何が保存されているか不明なファイルサーバー

